

教001	項 目 名	鳥取市立学校区再編推進事業費			
予算書項目	教育改革推進事業費		ページ	35	
年度		R7			
所 属 名		教育委員会事務局 教育総務課			
会計名		事業の概要			
一般会計		【問合せ先】 校区審議室 0857-30-8405			
款 教育費		【 1 1 次総の施策体系】 1102			
項 教育総務費		【事業の経過及び背景】 気高地域においては新設統合小学校の令和13年度開校を目指し事業を進めているが、児童数減少が著しい逢坂地域より、早急な浜村小学校への編入を希望する旨の要望が提出されたため、令和8年4月からの編入に向けた準備を進めている。			
目 教育振興費		【事業の目的及び効果】 編入に伴い閉校となる逢坂小学校の記念事業を実施することで、在籍している子どもたちはもとより、地域住民や多くの卒業生が学校の歴史を刻むことを目的とする。			
(単位:千円)		【事業の内容】 ・ 閉校記念式典の実施や記念誌の作成等に要する経費 (逢坂小学校閉校記念事業実行委員会への委託)			
補正前額		715		その他財源の内訳	
要求額		100			
総務部長段階査定額		100			
市長段階査定額		100			
区分		補正額		分担金	0
財源内訳	国・県支出金	0		負担金	0
	地方債	0		使用料	0
	その他	0		手数料	0
	一般財源	100		財産収入	0
	計	100		寄付金	0
				繰入金	0
				贈収入	0
				その他	0
備考欄					

教002	項 目 名	放課後児童対策事業費			
予算書項目	放課後児童対策事業費		ページ	29	
年度		R7			
所 属 名		教育委員会事務局 学校教育課			
会計名		事業の概要			
一般会計		【問合せ先】 放課後児童支援係 0857-30-8414			
款 民生費		【 1 1 次総の施策体系】 1101 ●実施計画			
項 児童福祉費		【事業の経過及び背景】 合併前の鳥取地域の児童クラブは保護者会への委託方式、合併地域の児童クラブは直営方式でそれぞれ運営していたが、平成18年度から全てのクラブを委託方式に移行し現在に至る。年々、児童クラブのニーズが高まり入所児童数が増加している。			
目 児童福祉総務費		【事業の目的及び効果】 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校または義務教育学校の前期課程に就学している児童に遊びや生活の支援を行い、児童の心身共に健全な育成を図る。			
(単位:千円)		【事業の内容】 ・ 子ども・子育て支援交付金の単価改定及び処遇改善等、事業の執行見込に伴う委託料の増額			
補正前額		727,067		その他財源の内訳	
要求額		171,189			
総務部長段階査定額		171,189			
市長段階査定額		171,189			
区分		補正額		分担金	0
財源内訳	国・県支出金	114,124		負担金	0
	地方債	0		使用料	0
	その他	0		手数料	0
	一般財源	57,065		財産収入	0
	計	171,189		寄付金	0
				繰入金	0
				贈収入	0
				その他	0
備考欄					

教003	項 目 名	放課後子ども教室推進事業費		
予算書項目	放課後子ども教室推進事業費		ページ	35
年度		R7		
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】放課後児童支援係 0857-30-8414		
款	教育費	【11次総の施策体系】1101 ●実施計画		
項	社会教育費	【事業の経過及び背景】		
目	社会教育活動費	平成19年度より実施している事業であり、平成20年度までは、美保・美保南校区といった大規模校区で、児童クラブの補完的役割を期待して実施した。平成21年度以降は、中山間地域の小規模校区で、児童クラブのない校区において実施している。また、平成30年度からは児童クラブのある久松小学校でも実施している。		
(単位:千円)		【事業の目的及び効果】		
補正前額	8,221	放課後や週末などにおける子どもたちの安全・安心な居場所を確保するとともに、地域の参画も得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を実施することにより、子どもたちが地域との交流を深め、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。		
要求額	201	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	201	・学校・家庭・地域連携協力推進事業費の単価改定に伴う報償費の増額		
市長段階査定額	201	その他財源の内訳		
区分	補正額	分担金	0	
財源内訳	国・県支出金	45	負担金	0
	地方債	0	使用料	0
	その他	0	手数料	0
	一般財源	156	財産収入	0
	計	201	寄付金	0
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

教004	項 目 名	一般管理費(学校給食センター)		
予算書項目	運営管理費等		ページ	37
年度		R7		
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】学校給食係 0857-30-8417		
款	教育費	【11次総の施策体系】1102 ●実施計画		
項	保健体育費	【事業の経過及び背景】		
目	学校給食費	本市では、8つの学校給食センターで給食を調理し、所管の学校へ提供している。これらの学校給食センターを適切に運営し、安全で安心な学校給食の提供に努めている。		
(単位:千円)		【事業の目的及び効果】		
補正前額	91,901	安全で安心な学校給食を、継続的かつ安定的に提供する。		
要求額	1,177	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	1,177	・調理員の労働環境改善及び熱中症対策のため、スポットクーラー設置に要する経費		
市長段階査定額	1,177	その他財源の内訳		
区分	補正額	分担金	0	
財源内訳	国・県支出金	0	負担金	0
	地方債	0	使用料	0
	その他	0	手数料	0
	一般財源	1,177	財産収入	0
	計	1,177	寄付金	0
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

教005	項 目 名	学校給食センター整備費				
予算書項目	給食センター整備費		ページ	37	所 属 名	教育委員会事務局 学校保健給食課
年度	R7					
会計名			事業の概要			
一般会計			【問合せ先】学校給食係 0857-30-8417			
款	教育費		【11次総の施策体系】1102 ●実施計画			
項	保健体育費		【事業の経過及び背景】 本市の学校給食センター（8センター）は、いずれも建設から年数が経ち、施設の老朽化や設備の陳腐化が進んでいる。このため本市では、学校給食を取り巻く状況や新たな諸課題に対応するために「鳥取市の学校給食の基本構想」を改訂し、また、その上で学校給食センターの再整備を行うための計画を策定した。 令和2年3月「鳥取市の学校給食の基本構想」改訂 令和4年12月「鳥取市学校給食センター整備基本計画」策定 令和5年10月「第一期鳥取市学校給食センター整備計画」策定			
目	学校給食費		【事業の目的及び効果】 安全・安心な学校給食を継続的かつ安定的に供給するため、施設の老朽化、設備の陳腐化が進む学校給食センターについて、効率的かつ持続可能な運営となるよう、段階的な再整備を図る。			
(単位:千円)			【事業の内容】 特に老朽化が進む第一・湖東学校給食センターの機能を包含する新たな学校給食センターについて、「千代水スポーツ広場（北側）」を建設予定地とし、事業手法を従来方式とする第一期整備を行う。 令和5年度～7年度 設計（基本・実施） 令和7年度～9年度 建築（建築・電気・機械（給排水）・機械（空調）・昇降機） 災害対策、塩害対策の工事追加及び物価高騰等の影響による増額。			
補正前額	1,913,983					
要求額	144,046					
総務部長段階査定額	144,046		その他財源の内訳			
市長段階査定額	144,046		分担金 0			
区 分	補正額		負担金 0			
財源内訳	国・県支出金	0	使用料 0			
	地方債	144,000	手数料 0			
	その他	0	財産収入 0			
	一般財源	46	寄付金 0			
	計	144,046	繰入金 0			
備考欄			贈収入 0			
			その他 0			

教006	項 目 名	学校給食運営事業費				
予算書項目	学校給食運営事業費		ページ	37	所 属 名	教育委員会事務局 学校保健給食課
年度	R7					
会計名			事業の概要			
一般会計			【問合せ先】学校給食係 0857-30-8417、校務支援係 0857-30-8418			
款	教育費		【11次総の施策体系】1102			
項	保健体育費		【事業の経過及び背景】 学校給食費は、平成30年度から公会計へ移行。従来学校で集金し、学校給食センターが納入業者等への支払いを行っていたものを、市の予算に組み込むことにより、市が集金し、食材費等の支払い業務も市が担うこととなった。			
目	学校給食費		【事業の目的及び効果】 学校給食費の公会計化により、学校現場の多忙化解消や会計処理の透明性の向上などを図る。また、児童生徒に安全・安心な学校給食を安定的に提供する。			
(単位:千円)			【事業の内容】 県産食材を給食に提供し、地産地消率の維持・向上を図る。 イチゴジェラート 16,000食（3月提供予定） 財源：鳥取県学校や地域と連携した地産地消率向上支援事業 1/2 物価高騰重点支援地方交付金			
補正前額	921,702					
要求額	2,005					
総務部長段階査定額	2,005		その他財源の内訳			
市長段階査定額	2,005		分担金 0			
区 分	補正額		負担金 0			
財源内訳	国・県支出金	2,005	使用料 0			
	地方債	0	手数料 0			
	その他	0	財産収入 0			
	一般財源	0	寄付金 0			
	計	2,005	繰入金 0			
備考欄			贈収入 0			
			その他 0			

教007	項 目 名	文化センター施設管理費		
予算書項目	文化センター施設管理費		ページ	35
年度		R7		
所 属 名		教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426、施設係 0857-30-8428		
款 教育費		【11次総の施策体系】1103		
項 社会教育費		【事業の経過及び背景】 鳥取市文化センターは、文化ホール、こども科学館、視聴覚ライブラリー、生涯学習センターをもつ複合施設であり、本市における生涯学習及び文化芸術活動の拠点施設として多くの市民が利用されている。また、令和2年度より鳥取市福祉文化会館の一部を「サテライトオフィス」として新たに開設した。平成18年9月に指定管理者制度を導入し、維持管理運営を行っている。		
目 社会教育施設管理費		【事業の目的及び効果】 施設を指定管理委託することにより、効率的かつ効果的な管理運営を行う。		
(単位:千円)		【事業の内容】 ・文化ホール空調熱源機器の更新経費		
補正前額		100,852		
要求額		31,473		
総務部長段階査定額		31,473		
市長段階査定額		31,473		
区分		補正額		
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	28,200		
	その他	0		
	一般財源	3,273		
	計	31,473		
備考欄				

教008	項 目 名	さじコスモスの館運営管理費		
予算書項目	さじコスモスの館運営管理費		ページ	35
年度		R7		
所 属 名		教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426、施設係 0857-30-8428		
款 教育費		【11次総の施策体系】1101		
項 社会教育費		【事業の経過及び背景】 令和4年度末に休館となった「さじコスモスの館」について、令和5年度及び令和6年度に地元の事業者による臨時開館を行い、一般・学校関連の宿泊受入れのほか、さじアストロパーク星のコテージ宿泊者に対する食事提供を行った。 また、令和7年度においては7月から地元事業者による臨時開館を行っている。		
目 社会教育施設管理費		【事業の目的及び効果】 当該施設については、施設設備の総点検を行い、安定運営ができる宿泊施設に向けた修繕及び改修などの必要経費の算出等をした上で、今後の方向性を検討することとしていた。		
(単位:千円)		【事業の内容】 ・本館及び別館の修繕経費		
補正前額		5,238		
要求額		3,292		
総務部長段階査定額		3,292		
市長段階査定額		3,292		
区分		補正額		
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	3,292		
	計	3,292		
備考欄				